

オプトアウト文書	当院単独
臨床研究承認番号	2-020097-00

※黒字 定型事項 消さないで下さい。

作成日：2020年7月15日（1版）

手稲溪仁会病院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

1. 研究課題名

視力低下を伴う滲出型加齢黄斑変性の臨床的特徴

2. 研究の目的

光干渉断層計（OCT）を用いて滲出型加齢黄斑変性患者の長期視力予後に関連するパラメータを検討すること

3. 研究の方法

●対象となる患者さん

2019年6月～2019年9月に当院を受診した加齢黄斑変性患者

●研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者背景（年齢、性別）、眼科的情報（視力、加齢黄斑変性に対する抗血管内皮増殖因子硝子体注射の投与回数、病巣最大径）、OCT画像より計測した各パラメータ（中心網膜厚、網膜内液、網膜下液、網膜色素上皮剥離、中心脈絡膜厚）

●試料・情報の利用方法

上記カルテ情報を、手稲溪仁会病院眼科に集約して解析を行います。いずれのデータも、診療の中で得られた情報であり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。

●研究期間

実施許可日～2022年12月31日

4. 外部への試料・情報の提供

他の機関への試料・情報の提供はありません

5. 研究組織

研究代表者：手稲溪仁会病院眼科 伊藤 有希（技術部 視能訓練）
研究分担者：手稲溪仁会病院眼科 高橋 光生（眼科医師）
手稲溪仁会病院眼科 遠藤 弘毅（技術部 視能訓練）
手稲溪仁会病院眼科 加瀬 学（眼科医師）

6. 個人情報の取り扱い

本研究で利用する試料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、学会や雑誌等で研究成果が発表される予定です。取り扱う試料・情報は、研究責任者が責任を持って厳密に管理します。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

オプトアウト文書	当院単独
臨床研究承認番号	2-020097-00

※黒字 定型事項 消さないで下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

手稲溪仁会病院 技術部 視能訓練 伊藤 有希

〒006-8555 札幌市手稲区前田 1 条 12 丁目 1-40

TEL：011-681-8111（代表） FAX：011-685-2998

当院における研究責任者：手稲溪仁会病院 眼科医師 高橋 光生